

令和7年度
新潟大学工学部 総合型選抜 入学試験問題

小 論 文

注 意 事 項

- 1 この問題冊子は、試験開始の合図があるまで開いてはならない。
- 2 問題は、全部で1ページである。(落丁、乱丁、印刷不鮮明の箇所などがあった場合は申し出ること。)問題冊子の中に下書き用紙が1枚入っている。また、別に解答用紙が1枚ある。
- 3 志望する学位プログラム名を解答用紙の所定欄に記入すること。
- 4 受験番号を解答用紙の所定欄に記入すること。
- 5 解答時間は、60分である。
- 6 問題冊子および下書き用紙は持ち帰ること。

2024 年、佐渡金山が世界文化遺産に登録されました。佐渡は、日本海側最大の離島であり、下に示すような多様な特徴を有しています。今後、このような地域を振興させるためには、観光、経済、産業、環境、インフラ等の多くの課題を解決する必要があります。

(1) あなたが志望する学位プログラム^{*注1}で学べる知識や技術を活用して、(2) 地域における課題をどのように解決できるでしょうか。(1)と(2)を明確にしながら 600 字以内であなたの考えを述べてください。

*注 1) 工学部工学科に属する 9 つのプログラムのこと (機械システム工学プログラム, 社会基盤工学プログラム, 電子情報通信プログラム, 知能情報システムプログラム, 化学システム工学プログラム, 材料科学プログラム, 建築学プログラム, 人間支援感性科学プログラム, 協創経営プログラム)

佐渡の特徴

- ・ 四季のはっきりとした自然環境、朱鷺をはじめ、多様な動植物が豊かな里山に生息する
- ・ ジオパークに登録された地形、風光明媚な観光地では自然を満喫できるアクティビティも豊富である
- ・ 各種スポーツ大会、芸術祭、音楽祭が開催されている
- ・ 海に囲まれた地形による海産物、稲や果樹など、多様な農産物にも恵まれている
- ・ 能楽や佐渡おけさなど、後世に伝えたい伝統的な文化が存在する
- ・ 入り江に面した伝統的な木造家屋の漁村集落は、国の街並み保存地区に選定されている
- ・ 島内の交通手段はマイカー、レンタカーが中心であり、佐渡へは主に船での移動が必要となる
- ・ 過疎や高齢化が進んでおり、特に 15 歳未満の人口は 1965 年に比べて半減している
- ・ 電力の約 90%は火力発電であり、本州とは独立した電力系統である

令和7年度総合型選抜 小論文

工学部工学科

【出題意図】

- ・ 日常の話題や課題に対して関心を持ち，的確に問題を設定して論理的思考を伴い解決策を論じることができるか
- ・ 志望するプログラムについて理解し，当該プログラムの技術・知識への関心を持っているか
- ・ 新潟大学の置かれている環境，地域の特性に興味や関心を持ち，社会に役立ちたいという志向があるか

について評価する。

ただし，特定の地域に関する知識の有無を評価するものではない。